

中津川市と東京大学との研究連携に関する協定式について

中津川市は東京大学 交通・都市・国土学研究室と、相互の発展と地域振興を図るため、超高速交通網と接続する分散型拠点の設計と地域の持続的在り方に関する共同研究を進めるにあたり、協定を締結しましたので、下記のとおり協定式を開催します。

記

■日 時 令和2年9月18日（金） 13時00分から14時00分（終了予定）

■場 所 中津川市役所 本庁舎3階 公室

■出席者 国立大学法人東京大学 大学院工学系研究科社会基盤学専攻
交通・都市・国土学研究室 教授 羽藤 英二

※羽藤教授はリモートでの参加となります。

中津川市長 青山 節児

■協 定

・締結日 令和2年9月7日（月）

・連携の内容

地域圏の在り方と分散型拠点の設計を検討するため、次の事項について連携を図る。

- 1) コロナ禍において地域で暮らす人々の移動活動調査と意識調査の実施
- 2) 移動活動調査に基づくウィズ/アフターコロナにおける交流生活交通網の検討
- 3) 超高速交通網と接続する多様な地域拠点の設計

■協定式スケジュール

1. 開式
2. 出席者紹介
3. 経過報告
4. 青山市長あいさつ
5. 羽藤教授あいさつ
6. 記念撮影
7. 研究内容説明（羽藤教授より）
8. 質疑
9. 閉式

■参 考

・東京大学 交通・都市・国土学研究室

都市生活学とネットワーク行動学に関する理論研究を中心に都市サービスの実装と国土・地域計画や都市空間計画と都市設計、モビリティデザインの実践に取り組んでいる。

・市の体制

次世代交通研究プロジェクトチームリーダー大脇直樹 以下7人

（政策推進部、リニア都市政策部、定住推進部、商工観光部、文化スポーツ部、建設部の職員で構成）

お問い合わせ先

政策推進部 政策推進課 担当者：大脇 直樹

電話：0573-66-1111（内線330）